

ワンランク上のクオリティを求める“アイデンティティー・ゴルファー”のための本連載。昨年の春夏からスタートした日本発のこだわりブランドがかなりイケてるボストンを作ってしまった！

テストルテの 「ナイロンボストンバッグ」

高密度ナイロンによる
タフ＆ラグジュアリー

小 学生の頃、世界の偉人たちの伝記シリーズを読み漁っていたが、トーマス・エジソンの「万策尽きたところでやる気をなくすのがほとんどの人。勝負はそこからなのに」というような一文があったのを記憶している。先頃亡くなられた“鉄人”こと衣笠祥雄さんの連続試合出場記録しかりだが、タフであきらめないハートが大切だと常々感じている。しかし、自分に関してはショートホールでダブルバーなんて取った時には（よくあります!）、「もうどうでもいいぞ、この野郎!」とばかりにやけっぱちになってしまう、脆いメンタルをしっかりと持っている。賞金もかかっていないのに、まだまだ修行が足りないといえしか言いがたい。

今回紹介する、テストルテのこのボストンバッグだって、初見では「あれ、フェリージっばい?」と思ってしまうくらい、よくありがちなナイロン×レザーのバッグでしょ、という印象だった。しかし、手に取って使ってみるとよくわかる。シューズ収納ポケットしかり、グローブホルダー、開閉も楽なビッグファスナーなどなどゴルフファーズマインドをくすぐるディテールがボディブローのように効いてくる。良い意味であきらめの悪い、ゴルフ大好き星人が作った感じ。そして、この随きのこないエレガントなデザインもいい。こういうアイテムがひとつあるだけで、ゴルフに行く足取りがいつもより軽くなる気がします、ハイ。



**シューズ収納もOKで
荷物がすっきりまとまる！**

サイドのファスナーからシューズを入れられる。荷物もコンパクトになるし、言うことなし！

1泊程度のゴルフ旅行にも最適なボストンタイプ。レザー部分はイタリア製ならではの質感だ。縦32×横50×マチ15センチ。色はこのカーキのほかブラックとネイビーを用意。5万8000円+税（テストルテ/スタッフ/03-3441-2900）